

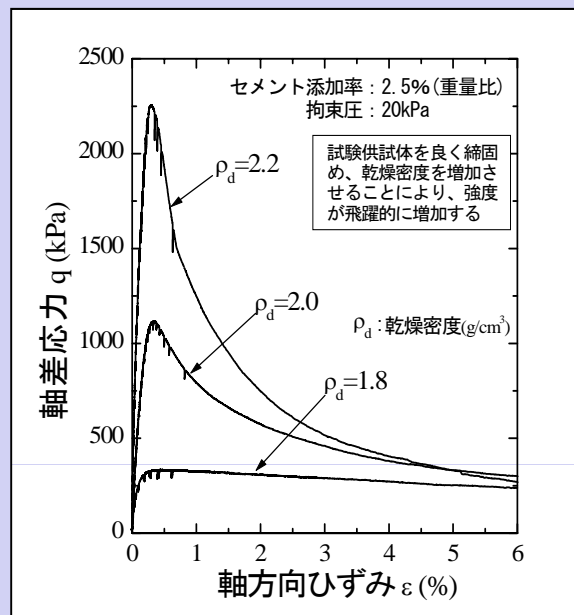
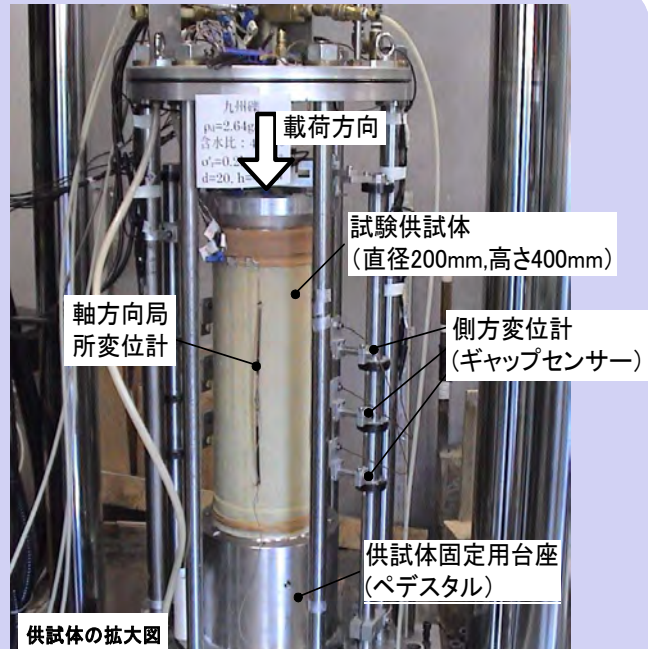
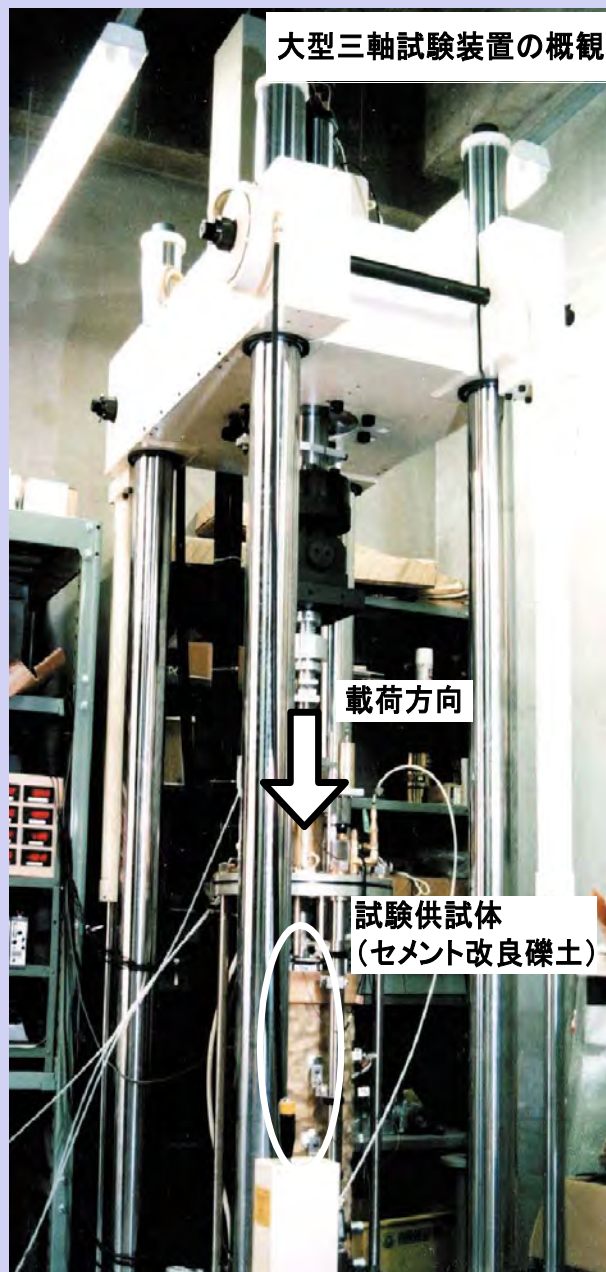
大型三軸圧縮試験装置

基礎・土構造研究室

- 概要**

通常の小型試験機では実施できない大粒径の地盤材料を対象として圧縮試験を行なう装置である。主に礫（レキ）材、バラスト、セメント改良土などの地盤材料の強度特性、変形特性を検討している。
- 特徴**
 - ◆ 静的および動的な荷重が可能
 - ◆ 変位制御および応力制御が可能
 - ◆ 列車荷重を想定した繰返し荷重試験や、一定応力を荷重し続けるクリープ試験を行なうなどを自動制御可能
 - ◆ 土の弾性領域程度 ($1\mu\text{m}$ =1ミクロン程度)の超微小レベルでの変位制御および計測が可能であるため、土の変形特性を非常に高い精度で求められる
- 主要諸元**

荷重能力：静的 $\pm 300\text{kN}$ 、動的 $\pm 200\text{kN}$ 制御方式：変位制御、応力制御 荷重周波数：0~10Hz	最大拘束圧：600kPa 供試体寸法：直径300mm以下、高さ600mm以下
---	---



圧縮試験によって得られた応力-軸ひずみ関係 (セメント安定処理をした礫材)